

令和7年度「クリーンアップひょうごキャンペーン」の展開及びキックオフイベントの開催

12 つくる責任
つかう責任



14 海の豊かさを
守ろう



> 目的

潤いと安らぎのある美しい街並みを創り出すとともに、近年、世界規模で課題となっている海洋ごみ問題の解決を目指し、内陸や海岸などの県内全域で、県民、NPO、事業者、行政が連携して環境美化統一キャンペーンを展開します

> クリーンアップひょうごキャンペーンの内容



期 間

令和7年5月30日（金）～令和7年9月30日（火）
（5月30日（ごみゼロの日）から環境月間（6月）、海・山開きのシーズン（7月）までの期間に加え、令和7年度は、環境省及び日本財団の海洋ごみ対策共同事業「海ごみゼロウィーク2025強化期間（5月30日～6月8日）」から世界中で一斉に地球を清掃する日である「WORLD CLEANUP DAY（9月20日）」を含む9月末まで2か月キャンペーンを延長）

主 催

クリーンアップひょうごキャンペーン推進協議会
（事務局：兵庫県・(公財)ひょうご環境創造協会）

経 緯

平成8年7月、阪神・淡路大震災からの復興・復旧を進めていく中で、被災地でキャンペーンを展開したのが始まりです

昨年度 実績

参加人数：全県で**約55.6万人** 回収したごみ量：**約3,798t**



今年度 計画

- 県内の各種団体に広く協力を呼びかけ、県内各地でキャンペーン事業を展開します
- 特に、環境保全への意識を高める環境学習の場として、小・中・高校、関係団体、地域住民等に参加を呼びかけ、清掃等環境美化活動を展開します
- 期間中には、ポスター等の配布、街頭での環境美化キャンペーンの実施や、自治体・関係団体の広報媒体等の活用による普及・啓発を図ります

※今年度事業概要は別添資料参照

令和7年度「クリーンアップひょうごごキャンペーン」の展開及びキックオフイベントの開催



➤キックオフイベントの開催

- キャンペーンのスタートに合わせ、ごみ拾いSNS「ピリカ」を活用した環境美化活動やプラスチックごみ対策に日頃から取り組まれている、**株式会社フィッシングマックス**、**株式会社神戸マツダ**、**Rethink PROJECT**と共に**キックオフイベントを開催**します
- キックオフイベントでは、Rethink PROJECTと株式会社ピリカの協力を得て開設したHP「クリーンアップひょうご」及び株式会社フィッシングマックスのYouTubeチャンネルによるライブ配信・チャット機能を活用してリアルタイムで情報交換しながら、連帯して県内2箇所ですべて同時にごみ清掃活動を実施し、ごみ収集量をSNSピリカに投稿します
- ごみ拾いの「見える化」を行い、ごみ減量やリサイクルなど、各人の行動変容が広がっていくことを目指します

日時 5月30日（金）午前9時30分～11時00分 ※小雨決行（中止の場合は5/29（木）中にひょうごの環境に掲載）

場所 甲子園浜海浜公園沖地区（メイン会場）、千種川河川敷（上郡町）

主催 兵庫県、（公財）ひょうご環境創造協会、株式会社フィッシングマックス、株式会社神戸マツダ、Rethink PROJECT

※今後、「クリーンアップひょうご」を活用しつつ、県内全域で様々な清掃活動イベントや普及啓発活動を行う予定です



日本たばこ産業（株）が「Rethink」をキーワードに社会課題と向き合うプロジェクト。兵庫県では「ひろえば街が好きになる運動」（清掃アクティビティ）を実施

（株）ピリカ



- ・科学技術の力であらゆる環境問題を克服することを目指す
- ・2011年 京大の学生発プロジェクトとして開始
- ・2021年 環境スタートアップ大賞（大臣賞）受賞

（株）フィッシングマックス



- ・釣場周辺の環境保全を目的としたごみ回収・清掃活動を継続的に実施
- ・ピリカAWARDS2021受賞
- ・LIMEX「アミエビスプーン」
- ・ベイトバガスパック「虫エサ容器」

（株）神戸マツダ



- ・5つの幸せの実現に向けた「創新実行の取り組み」の一環として、地域清掃等を継続的に実施
- ・エコアクション21認証
- ・兵庫運河の清掃